

# 農村ニュース

(平成25年・第253号・毎週月曜日発行・昭和33年6月25日第三種郵便物認可)

発行所  
株式会社 国際農業社  
本社 〒110-0005 東京都台東区上野1-16-5  
電話03-5821-3333(代電)  
FAX 03-5821-5488  
支社 〒250-0803 大塚市西原町1-10-8  
電話047-281-1111  
FAX 047-281-2555  
発行人 坂本利雄  
編集長 坂本利雄  
〒110-0005

加地貿易

## 農機のメンテに最適 全自動バッテリー再生機



レディバルスチャージャー

加地貿易は、バッテリーを長持ちさせ農家のコスト削減に寄与する、サルフェーションバッテリー再生装置プラス充電機能の「レディバルスチャージャー」の拡販に乗り出している。この新商品は、ゆっくりと時間をかけてバッテリーに最適な充電をほどこし電極板のメンテナンスを行って、容量を回復するというもの。農機の延命には最適。

加地貿易―東京都台東区浅草橋2-5-511  
「レディバルスチャージャー」はAC100V電源を使用する全自動バッテリー再生機。独自のバルステクノロジーで各種12Vバッテリーの機能を回復させながら充電するもの。日本及び米国で特許

取得済み。普及のターゲッとする。ふだんあまり利用しない機械や始動時に大電圧の必要な機械。農機バッテリーにはまさにピッタリの商品だ。同機を購入した農家などからは、

【特長】①AC100V電源を使用する全自動バッテリー再生機②各種12Vバッテリーに対応。特許の「バルス充電」により各種12Vバッテリーの機能を回復させながら充電する。そのため再生(容量回復)したバッテリーはすぐに使える。対応バッテリー容量は1~240Ah。③充電容量をLEDランプにより表示するので、バッテリーの状態を簡単に判断できる④チェック機能により、常に最適な充電を選択。最先端コントロール充電のため安全性も充実効率も高い⑤段階充電(テスト・初期充電・バルス充電(0.5~2.5A、普通充電5A相当)・終了充電(最適フロー)と充電(過充電の心配なし)・バルス電流でサルフェーション(電極に結晶化した硫酸鉛)の結晶化を防止⑥さらに電極の伸びや脱落を軽減。バッテリー寿命を延ばす

「バッテリー代が浮いた」  
「農機はたまにしか動かさないので使いたくありません。自動には止まらないので、継続してベストコンディションを保ち満充電(フロート充電)を保つ。72時間を目安にして充電する。72時間あれば、そのバッテリーのベストコンディションに到達する。」

【使い方】フニ口をバッテリーに接続して、電源コンセントを差し込む。最初は普通の充電を行う。現状の電極で100

％の容量に達するとバルスのみの充電に移行する。自動には止まらないので、継続してベストコンディションを保ち満充電(フロート充電)を保つ。72時間を目安にして充電する。72時間あれば、そのバッテリーのベストコンディションに到達する。

◇ 廃棄バッテリーの約7割はサルフェーションが原因と言われているが、このレディバルスチャージャーを使えば十分再生可能なものも多い(破損しているもの不可)。加地貿易では、是非多くの農家に同機を使っていただき、コスト削減とバッテリーの有効活用による地球環境保護に役立てて欲しいと話している。